

機械器具 61 歯科用ハンドピース
管理医療機器 歯科用ガス圧式ハンドピース（JMDNコード：40958000）

特定保守管理医療機器

エアータービンハンドピース

【警告】

- 1) 患者ごとに指定する方法及び条件で、滅菌前の洗浄・注油・滅菌を行い、使用すること。
[感染予防のため]

【形状・構造及び原理等】

（形状・構造等）

TCP-20QM



型番	TC-C3YM	TCP-C2YM	TC-C3YB	TCP-C2YB
ユニットからのホースとの接続	JIS T 5905 タイプ B (4 ホール)		JIS T 5905 タイプ A (2 ホール)	
使用バー	JIS T 5504-1 軸部形式3 (φ 1.60)			
チャック	MC	PC	MC	PC
型番	TC-30QM	TCP-20QM	TC-30QB	TCP-20QB
ユニットからのホースとの接続	JIS T 5905 タイプ B (4 ホール)		JIS T 5905 タイプ A (2 ホール)	
使用バー	JIS T 5504-1 軸部形式3 (φ 1.60)			
チャック	MC	PC	MC	PC

《動作保証条件》

下記の条件にて使用すること。

給気圧：0.2MPa

注水圧：0.2Mpa

回転数：350,000min⁻¹

【使用目的又は効果】

圧縮空気を回転に変換することにより、歯科用バーを駆動する。

【使用方法等】

- 1) ユニット（エアーホース）との接続
ユニットからのエアーホースを本製品接続口へ差し込み、エアーホースの外側のカバー（ネジ）を回し、装着します。その際ホースの穴の位置にご注意下さい。
- 2) バーの着脱（チャック：PC）
ボタンを押しながら使用するバーを奥まで差し込んでください。ボタンを離せばバーを装着できます。また、取り外す際はボタンを押しながら、バーを引き抜いて下さい。
- 3) バーの着脱（チャック：MC）
付属のレンチのキーをボタンの中央の穴に差し込みます。次にレンチのつまみを回してチャックを緩め、バーを奥まで差し込んでください。バーを奥まで差し込んだらつまみを回しチャックを締めてください。その際にチャックを無理に締めすぎると故障の原因になりますので御注意ください。
- 3) エアータービンハンドピースの駆動方法
詳しくはユニットの取扱説明書に従って下さい。
- 4) ジョイントの着脱（TC-20QM/B, TCP-30QM/B のみ）
ジョイント着脱用のリングをホース接続部側にスライドさせ取り外してください。また接続するときは奥まで差入、正しく接続されていることを確認してからご使用ください。

《使用方法に関連する使用上の注意》

- 1) ハンドピースをクイックジョイント又はホースに接続後、引っ張って抜けないことを確認すること。
- 2) プッシュボタンを押さない状態でバーを無理に着脱しないこと。（チャック：PC モデルのみ）
- 3) バーを取付ける際は、途中で止めず、奥まで確実に取付け、取付け後はバーを引っ張って抜けないことを確認すること。
- 4) ハンドピースには、次の条件の全てを満たすバーを使用すること。
シャンク部直径：1.59～1.60mm
シャンク部長さ：11mm 以上
作業部直径：2.5mm 以下
全長：24mm 以下
- 5) 傷、変形、錆又は欠けのあるバーや、異物又は洗浄剤が付着したバーは使用しないこと。

- 6) 故障の原因となるためハンドピースを落下させるなどの強い衝撃を与えないこと。特にバーを他のものにぶつけないようにすること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 知歯抜歯術等において、本製品を使用すると皮下気腫等の偶発症が起きることがあるので、ハンドピースの排気が出血部位（傷口）や歯周ポケット内部等に当たらない様、ハンドピースの向きに注意すること。
- 2) 回転中にプッシュボタンに触れないこと。プッシュボタンが押されてカートリッジの回転部分と接触し、発熱してやけどをしたり、バーが抜け口腔内に飛び出すおそれがあり危険です。
- 3) ヘッドキャップが緩んでいないことを確認すること。
- 4) バーメーカーの指定した回転速度を越えて使用しないこと。
- 5) 給気圧力が掛かっている時は、ハンドピース、クイックジョイント、ホースの接続を解除しないこと。
- 6) 切削時は安全、感染予防のため眼鏡、マスク、グローブ等を着用すること。
- 7) 薬液等が本製品に付着した場合、腐食する恐れがあるので、速やかに清拭すること。
- 8) 使用中異常を感じたら使用を中止すること。
- 9) 供給する空気を正常に保つために、コンプレッサーなどの装置のメンテナンスを月に1度以上行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- (1) 水のかからない場所に保管すること。
- (2) 結露しない場所に保管すること。
- (3) 温度、湿度、埃、塩分、硫黄分等を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

〈耐用期間〉

5年間。（自己認証（当社データ）による。）

※正規の使用法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限り。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項（日常点検）〉

No.	点検内容	点検頻度
1	洗浄・注油・滅菌	患者ごと
2	ヘッドキャップの緩み	使用前
3	回転状態 (バーの振れ、振動、異音、発熱)	使用前
4	注水・噴霧	使用前
5	バーの保持	使用前

1) ハンドピース表面の清掃

1. ハンドピース表面に付着した汚れを布やブラシなどを使用し拭き取ってください。その際にアルコール等を使用した場合、清掃後に必ず注油をしてください。

2) 注油方法

市販のハンドピーススプレーのノズルをドライブエアパイプ内に入れ約2秒間スプレー注油を行ってください。その際に、ヘッド部の先端などから汚れが余分なオイルと一緒に出てくるようであれば、汚れが出なくなるまでスプレー注油を繰り返してください。また付属のオイルを使用する場合には、ドライブエアパイプ内に2滴ほど注油し、エアホースからの空気で先端までオイルをいきわたらせて下さい。

3) 推奨される滅菌方法

オートクレーブ（132～135℃/20分）

- *オートクレーブの前には、必ず清掃と注油を行ってください

4) 交換部品、保守用品（洗浄剤等含む）は以下のものを使用すること。

1. 交換部品

交換用カートリッジ：

TC-C3YM	CRT-35Y
TC-C3YB	
TC-30QM	
TC-30QB	
TCP-C2YM	CRT-350
TCP-C2YM	
TCP-20QM	
TCP-20QB	

2. 保守用品

ハンドピース用オイルスプレー

5) カートリッジの交換方法

1. 付属のレンチでボタンを回し外してください。
2. 内部のカートリッジを取り出し、新しいものと交換します。この際、カートリッジについている突起とハンドピース本体についている溝を合わせるように新しいカートリッジを入れて下さい。無理に押し込みますと故障の原因になります。
3. 最後にボタンをレンチで回して、しっかり留めて下さい。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

中村デンタル株式会社

電話番号 03-3955-5307

〔製造業者〕

中村デンタル株式会社